

阿尾保育園卒園を祝う会

3月25日(火)、卒園を祝う会があり、6名が巣立ちました。
子供たちの感謝の言葉に、保護者は目頭を熱くしていました。



海峰小学校入学式



4月9日(水)、入学式がありました。
7名の新一年生が入学し、
学校に活気が戻ってきました。
天気も快晴になり、入学をお祝
いしているようでした。



* 公民館主事の独り言

病気になったときの大きな苦しみに、人さまに迷惑をかけてしまう、とってしまうことがある。自分はやっかいものじゃないかと思ひ悩んだり、不安になってしまう。

でも、病気だろうと健康だろうと、だれ一人、自分一人じゃ生きてはいかれないんだよ。人間というのは、お互いに助け合って生きるとするのが、本来の姿じゃないかな。

「続・一日一生」 酒井雄哉著 朝日新書 参照

生まれながら障害をもっている子供たちは、福の神なんだとつくづく思う。そういう子がいるから、周りが優しい気持ちになったり、手助けをしたりするでしょう。それはその子を通して仏さまが周りの人にさせているんだよ。

世の中で生きるということ、それはひとりの力ではとても無理だ。お互いの立場をよく理解し認め合いながら生きてゆけば、毎日が楽しく明るく暮らせるはずだ。

○ 5月の講座案内

講座名	曜日	開設日	講師・責任者	時間	部屋
生け花 (池坊)	第1・3水曜日	21日	西山栄津子	10:00～ 14:00	洋室
かな書道	第1・3月曜日	5日 19日	猶明 光華	13:00～	洋室
学童茶道& 百人一首	毎週木曜日	1日 8日 15日 22日 29日	学童支援員	15:00～	和室
手芸	第3火曜日	20日	伏木あい子	13:30～	和室
潮華会(新舞踊)	毎週土曜日	3日 10日 17日 24日 31日	大野 朝子	19:00～	和室
潮月会(新舞踊)	毎週金曜日	2日 9日 16日 23日 30日	大野 朝子	13:00～	和室
囲碁サロン	毎週月・水曜日	2日 7日 9日 14日 16日 21日 23日 28日 30日		13:30～	和室
フラダンス	第1・3月曜日	5日 19日	東軒みさ子	19:00～	和室
常磐会書道教室	第2・4土曜日	10日 24日	名苗 くみ子	10:00～	洋室

○ 阿尾公民館からのお知らせ

・ ふれあいランチ 阿尾…5月10日(土)、指崎…5月16日(金)

・ 阿尾公民館の主な行事

よくばりウオーキング…7月27日(日)

公民館祭…11月1日(土)～2日(日)

○ おらっちゃん風土記

※特別展「ひみはくコレクション」、「四角い古墳・丸い古墳」 氷見市教育委員会 参照



令和7年2月21日～3月16日、氷見市立博物館において、特別展「ひみはくコレクション」が開催されました。その中に、阿尾島田A1号墳からの出土品が載っていたので紹介します。

令和6年1月12日に、阿尾島田A1号墳から出土した資料のうち114点が富山県指定文化財になった。この古墳は、富山湾を見下ろす丘陵上に築かれた全長70mの富山県最大の前方後円墳である。平成13～15年度に富山大学考古学研究室が測量と発掘調査を実施し、後円部で二つの埋葬施設(主体部)と、鉄製品出土遺構を確認している。

第一主体部は、長さ6.9m、幅0.8mの割竹形木棺であり、中央に赤色顔料が塗布される。副葬品として武器(鉄槍1点、鉄長剣1点、鉄短剣5点、鉄のやじり5点)、農具(刀子2点、ノミ1点、ヤリガンナ2点、斧1点、鍬鋤先2点)、漁労具(ヤス1点)、玉類(碧玉管玉24点、ヒスイ垂玉1点、ガラス玉65点、ガラス連玉1点、錫小玉6点)、碧玉荒割品1点が出土した。玉類は木棺内や木棺上にばらまかれていた。

第2主体部は、長さ3.5m幅0.5mの割竹形木棺で、小型銅鏡片3点、ガラス小玉4点が出土し、鉄製品出土遺構からは、鉄のやじり1点、鉄短剣1点、刀子1点が出土している。

古墳時代前期に築かれ、長大な木棺や槍、短剣など畿内の影響を受ける一方で、北部九州や丹後の系譜をもつ鉄製品や玉類もあり。被葬者は日本海を通した様々な交流の中で力をつけた首長あつたと考えられる。

阿尾島田A2号墳は、平成16・17年度に発掘調査をしている。阿尾島田A1号墳に隣接して築かれた13.0m×10.0mの長方形を呈した方墳である。

埋葬施設は、墳頂平坦面のほぼ中央に1基存在し、舟形木棺の可能性が高い。木棺の大きさは、1.22×0.45mと推定される。木棺底面から赤色顔料が検出されたが、副葬品は認められず、出土遺物は表探ガラス玉1点のみである。木棺の大きさからみると成人する前に亡くなったと考えられる。

